

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ICT技術・DXにより社会インフラの効率的、効果的付加価値の向上及び、社会貢献を目指す。

売上高営業利益率
5%

② 中長期の経営戦略

1. 社会問題解決型企業への転換

コア事業中心に固定概念を捨て、4つのコア事業（コンサルティング、システム開発、人材、地盤調査改良）へ投資・シナジー効果を追求

3. 赤字子会社の選別と整理

2022年度8社、2023年度6社、2024年度8社の統廃合・閉鎖により収益性改善と財務基盤安定化を推進

2. グループガバナンスの強化

経営監督と業務執行の分離、指名・報酬委員会設置、取締役会監視機能強化によるコンプライアンス体制維持

4. IT人材採用の強化

コンサルタント、SEなど社会的に不足するIT人材の採用強化により、事業拡大の体制整備を実行

③ 対処すべき課題

① 不適切会計処理への対応

- ・ITbookテクノロジー（現NXTech）の2021～2022年度会計処理の疑義に対し特別調査委員会を設置
- ・子会社ガバナンス脆弱性、内部統制、内部通報制度の整備・運用改善を実施
- ・東証への改善報告書提出、再発防止策の継続実行で資本市場からの信用回復を推進

② 人材確保と採用難の克服

- ・IT人材不足により、ITコンサルタント、SE採用が難航。事業拡大に人材確保は必須課題
- ・技術者派遣事業の拡大に向けSE・技術者派遣の採用強化を図る必要がある

③ 経営計画未達への対応

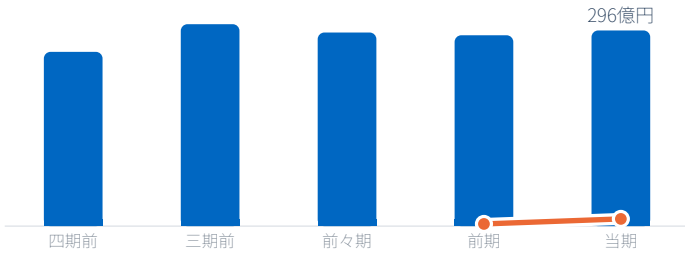
- ・2025年度中期経営計画最終年度で初期計画を大幅に下回る結果、新たな中期計画策定中
- ・グループ収益体質再構築のためコア事業ポートフォリオ強化、統廃合による構造改革を継続推進

面接で使えるポイント

- ・4つのコア事業（コンサルティング、システム開発、人材、地盤調査改良）を軸に…
- ・マイナンバー制度で50超の自治体、地方自治体のクラウド化で6道府県78市町村に対応するなど政府デジタル化推進に貢献
- ・過去の会計処理問題から徹底したガバナンス体制強化、取締役会監視機能強化…

証券コード 1447

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
296億円営業利益率
3.7%財務健康度
9点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 48.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
790万円

建設業内 74位/140社

平均年齢
52.0歳

建設業内 3位/140社

平均勤続
2.0年

建設業内 139位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: S A A F ホールディングス(株)【1447】：決算情報

